

三瓶孝子 さんぺい けいこ 社會經濟史學者。明治二十八年一月二十日福島縣生
れ（一九〇五）。舊姓日向、本名ユウ。昭和二年東京女子大學卒、六年
早稻田大學經濟學部卒。労働科學研究所所員、労働省中央賃金審議會
委員。

著書 『農村記』（昭和十八年五月二十日慶應書房）、『農家家内諾工
業の變遷過程』（昭和十九年二月九日伊藤書店）、『この人の話』（昭
和二十二年十月二十五日岩崎書店）、『染織史序説』（昭和二十四年
五月十日刀江書院）、『衣食生活の歴史』（昭和二十七年二月二十九日
山崎書店「社會科全書」）、『婦人』（合著・山川菊榮編、昭和二十
九年七月二十日有斐閣「らひぶらりひ・しういず」）、『働く女性の
歴史―通史と現状』（昭和三十一年四月二十日日本評論新社）、『あ
る女の半生―嵐と怒濤の時代』（昭和三十三年一月二十五日二書房
「二一新書」）等。

